

第 53 卷 PDF 読本



横浜地下鉄・センター北駅

ゆりかもめ・国際展示場駅



横浜地下鉄

りんかい線・ゆりかもめ

つくばエクスプレス

2025年3月7日 歩く鉄道作家 檜原 勉

<目次>

はじめに

第1章 横浜地下鉄

ブルーライン（湘南台～あざみ野：営業キロ 40.4 km）・・・7

グリーンライン（日吉～中山：13.0 km）・・・・・・22

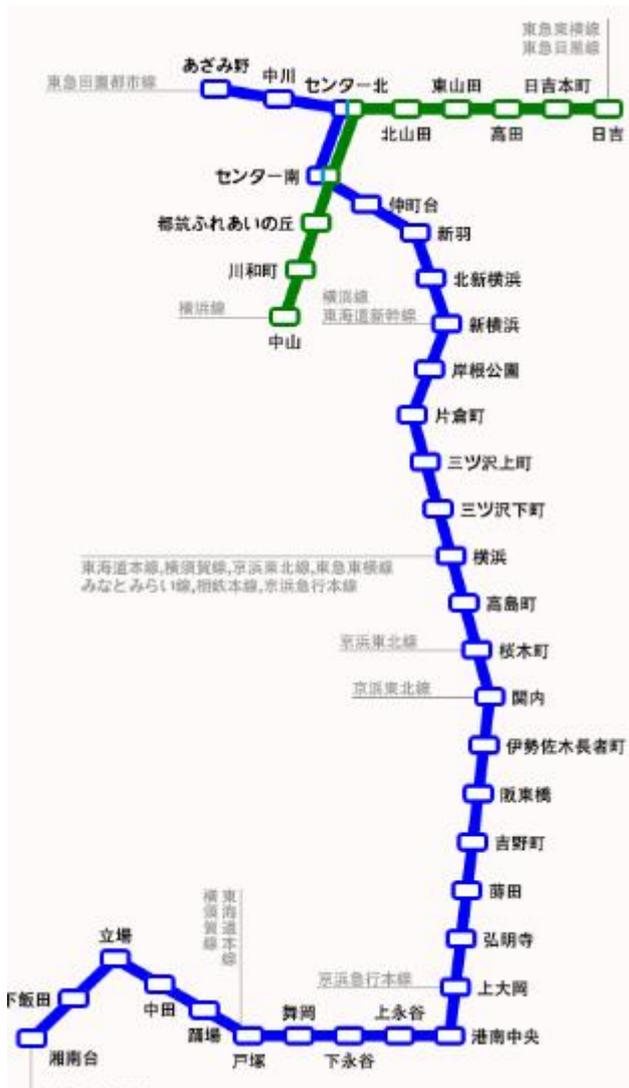
第2章 りんかい線（新木場～大崎：12.2 km）・・・・・・30

第3章 ゆりかもめ（豊洲～新橋：14.7 km）・・・・・・34

第4章 つくばエクスプレス（つくば～秋葉原：58.3 km）・・・・・・42

総営業キロ 138.6 km

<横浜地下鉄路線図>



<りんかい線路線図>



はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第 48 弾目として、東海道本線・根岸線・山手線などに接続する、神奈川県・東京都・千葉県・茨城県を走る、横浜地下鉄・りんかい線・ゆりかもめ・つくばエクスプレスの旅（総営業キロ 138.6 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある檜原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 63 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

（2005 年 10 月～2015 年 4 月で踏破）

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樫原勉文庫拡充」にて、次のPDF 読本からダイジェスト版でもご覧頂けます。

第 23 編（日本横断歩き鉄の旅）

八高線・川越線・埼京線 りんかい線・横須賀線



花まつり
(八高線)

2022年1月27日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第 35 編（日本横断歩き鉄の旅）

ゆりかもめ・東京モノレール 舎人ライナー・つくばエクスプレス



“ゆりかもめ”
からの眺め

2022年1月8日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第 49 編（日本横断歩き鉄の旅）

湘南モノレール 横浜シーサイドライン 横浜地下鉄



センター北駅

2023年1月15日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第1章 横浜市営地下鉄

第1節 11月27日：ブルーライン（湘南台～弘明寺）

湘南台(8:21)～下飯田(9:13)～立場(9:45)～中田(10:08)～踊場(10:21)～

戸塚(10:55)～舞岡(11:45)～下永谷(12:06)～上永谷(13:11)～

港南中央(14:16)～上大岡(14:31)～弘明寺(14:58)

291回目のウォーキングは、平成22年11月27日（土）小春日和の中実施。町並みは紅葉で秋の一日を楽しむこととなった。本日は61回目の誕生日となった。291目で初めて実現。9月初旬以来85日位経過の歩きであった。また、歩く場所も色々考えた結果、横浜市営地下鉄となった。本日は私の誕生日を家族が祝ってくれるとのことで、17時過ぎには帰宅が必要であったこともある。近場は殆ど終わっているため、コースを探すのに骨が折れる。最近出来た鉄道つたい歩きは、踏破に骨が折れる。その中でも特に地下鉄つたい歩きは、ハイレベルの配慮が要求される。鉄道が全く見えないからである。必ずしも幹線道路に沿っていないからでもある。通常鉄道のコースが、1時間で営業キロ4km踏破できるとすれば、ハイレベルのコースの場合、5割～7割位の営業キロしか進まないだろうという持論をこれまでの経験から確立した。それが、今回のコースで改めて実証された。



湘南台駅

6時半過ぎに起床し、準備をする。昨夜粗方の準備をしていたので、スムーズに準備ができた。本日の歩く駅名と営業キロを次の通り時刻表からメモ帳に転記する。

湘南台（0 km）→ 下飯田（1.6 km）→ 立場（3.7 km）→ 中田（4.8 km）→

踊場（5.7 km）→ 戸塚（7.4 km）→ 舞岡（9.0 km）→ 下永谷（9.7 km）→

上永谷（11.0 km）→ 港南中央（12.7 km）→ 上大岡（13.8 km）

→ 弘明寺 (15.4 km)

なお、弘明寺から横浜までの営業キロも転記するが、歩くのに手間を要したので歩けず。8時前に自宅を出る。南林間8時5分発の片瀬江ノ島行きで湘南台駅に向う。湘南台駅の下車は本年6月わいわい会での戸塚駅までの移動に使用して以来2度目となった。

湘南台駅には8時21分到着。駅前を色々カメラに収めた関係で歩きは、8時30分からの歩きとなった。駅構内の路線地図を見て、歩く方向を見定める。本日は、何人もな方に道を教わりながらの歩きとなった。湘南台から下飯田、下飯田から立場までは幹線道路に沿って地下鉄が走っていないため、歩くのには骨が折れた。本日持参した地図は、8万分の1であったので概略程度の表示しかなく勘に頼るしかなかった。



湘南台駅



下飯田駅への道





下飯田駅

前方に相鉄線の高架された鉄道見た時、自分の現在位置が予想以外のところにいるのに驚いた。地図を変化させてやっと自分の位置を確認する。8時56分、境川橋りょう前に到着。境川に沿って遊歩道が続いていた。紅葉が見頃であった。沢山の人が遊歩道に沿って散歩していた。9時6分富士塚幼稚園前を通過。数人の人に道を聞いてやっと本日最初の下飯田駅に9時13分到着。この駅舎は地上にあった。9時27分、沢山の先生・父兄等がいた泉ヶ丘中学校前を通過、9時31分、泉ヶ丘幼稚園前を通過。途中、50名位の小学生の集団と対面する。このグループも恐らく泉ヶ丘中学校に向っていることが推測できた。9時45分、立場駅に到着する。この駅も地上にあった。駅前にはイトーヨーカー堂、サイゼリア、横浜信用金庫等があった。駅前結構賑やかであった。



立場駅





中田駅



踊場駅

ここから、長後街道（主要地方道 22 号）を歩くことにする。赤いトレードマークの神奈川銀行（中田支店）に面した中田駅には 10 時 8 分到着。踊場駅には 10 時 21 分、戸塚駅には 10 時 55 分到着。戸塚駅で方向を誤り次の駅である舞岡駅に到着するのに 30 分程度ロスする。何人にも支援を得てやとりカバーできる。舞岡駅には 11 時 45 分到着。道岐橋の交差点のすぐ傍にこの駅があった。JR 線で混乱を招いた。誤った地図間隔となっていたのが敗因であった。JR 線を渡らない感覚になっていた。



戸塚駅



舞岡駅

11 時 58 分、JA 農業まつり（JA 横浜主催）があった。沢山の人で賑わっていた。引き続き舞岡上郷線を歩き、12 時 1 分、下永谷駅への看板を見つける。下永谷駅には 12 時 6 分に到着。



下永谷駅



永谷天満宮



道なりに歩き、22号線に出る。12時15分、突き当たったところに「すき家」を見つけ、看板メニューのメンマ牛丼を食べる。この店で20分程度休息する。12時56分、永谷天満宮に立ち寄る。看板には日本三社・学問の神とあった。菅原道真の尊像三体の一体は安楽寺（福岡県太宰府市）、もう一体は道明寺（大阪府藤井寺市）とあった。牛の銅像もあった。この天満宮で10分程度散策する。13時11分、上永谷駅に到着。この駅は地上にあった。この駅近郊は地下鉄ではなく、鉄道が高架されていた。高架されていたので鉄道に沿って歩こうとするが、方向性を大きく誤る。



上永谷駅



港南中央駅への道

13時17分、横浜市港南図書館の方向にやって来る。その先で横浜市営地下鉄の基地

(13時25分)までやって来る。何とか可笑しいと思い、通行人の方に私の地図で現時点を教えて頂く。相当誤った方向に来ていた。止むを得ず引き返す。25分位ロスする。13時40分、22号線に合流する。14時1分、日野立体交差点までやって来る。広い通りである鎌倉街道を歩く。



港南中央駅

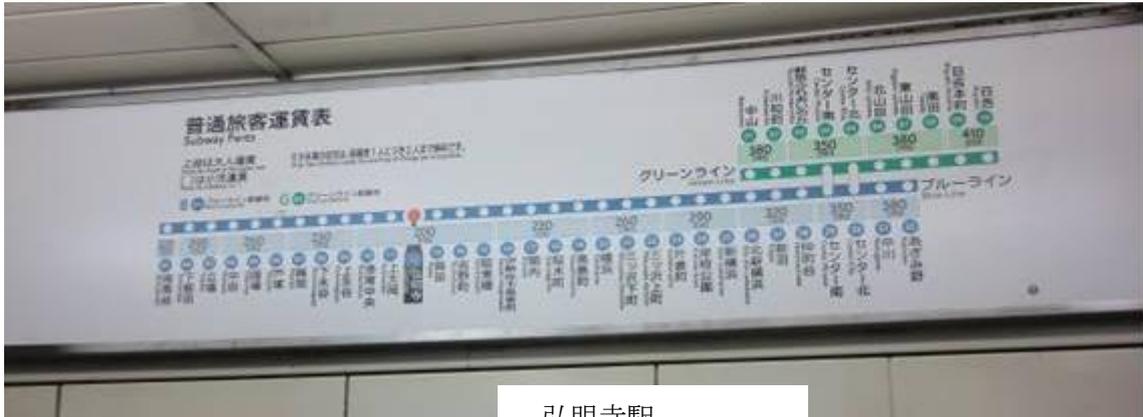


上大岡駅



※弘明寺駅

この街道に沿って、港南中央駅 (14時16分)、上大岡駅 (14時31分)、そして弘明寺駅 (14時58分)があった。途中大岡川 (14時40分)を横切る。15時6分の湘南台行の電車で自宅へ。自宅には16時17分到着。万歩計は38,324歩 (途中の区間ノーカウント)だった。本日は久しぶりの歩きで疲労困憊。でも、小春日和の中、紅葉を楽しみながらの歩きでいい汗をかくことができた。61歳の誕生日の歩きとしては充実した一日であった。



弘明寺駅

第2節 1月22日(土):ブルーライン(弘明寺～新横浜)

弘明寺(10:37)～蒔田(11:03)～吉野町(11:21)～阪東橋(11:41)～伊勢佐木長者町(11:58)～
 関内(12:15)～桜木町(12:31)～高島町(13:11)～横浜(13:30)～三ツ沢下町(14:16)～
 三ツ沢上町(14:34)～片倉町(15:06)～岸根公園(15:06)～新横浜(15:55)

平成23年の最初のウォーキングは、終日穏やかな日差しであった1月22日(土)実施。6時半に起床し、愛犬セブンの散歩後、南林間発9時43分の電車で湘南台駅経由にて弘明寺に向う。昨年の11月27日(土)以来およそ2ヶ月経過後の挑戦となった。本来ならば、12月中または1月8日(土)に挑戦したかったが、家事都合や体調不良等があり本日となった。本日も地下鉄でかつ踏破駅数が多いので距離以上に相当神経を費やすこととなった。



弘明寺駅には10時37分到着。本日は幹線道路に沿って歩く。弘明寺から阪東橋まで

21号線を歩く。11時1分杉山神社前を通過。その先に本日最初の踏破駅の蒔田（まいた）駅があった。11時3分にこの駅通過。



11時12分、フコク生命の学資保険（未来のつばさ）を掲示していた保険クリニック前を通過。保険料総額と受取総額の関係の戻し率を大きく取り上げてくれていた。感謝の気持ちで一杯となる。11時20分、日枝小学校前を通過。グラウンドでは野球の練習試合をしている元気な小学生の姿があった。11時21分、吉野町駅を通過。11時27分、交通情報の掲示板で東京にある同じ地名の浜松町を見つける。真っ直ぐ直進しても、阪東橋駅を見当たらず。それで通行人に聞く。矢張り300m位通り過ぎていた。弥生町四丁目交差点を200m位引き返した先に阪東橋駅（11時41分）があった。この駅から関内まで大通り公園（緑の森）が右手にあった。



杉山神社



蒔田駅



吉野駅



阪東橋駅

伊勢佐木長者町駅には 11 時 58 分と到着。「伊勢佐木」という地名は、青江美奈さんの歌に出てくるので印象が強かった。運良く伊勢佐木長者町駅への途中、右手の手袋を大通り公園内でロストしそうになるが、気がつき難を逃れる。横浜球場に隣接した関内駅には 12 時 15 分到着。



伊勢佐木長者町駅



関内駅

J R 線（京浜東北線）を潜った先にあった。12 時 23 分大岡川を渡る。その先に桜木町駅（12 時 31 分）到着。かつて横浜博があった大観覧車を見て、方向を誤りそうになるが、地図を確認して難を逃れる。横浜市営地下鉄への道は「野毛ちかみち」とあった。J R 桜木町構内で地下鉄「桜木町」の駅名を見つけるため、10 分位散策する。12 時 48 分、紅葉橋交差点手前でカレーの匂いに引かれて、キッチン「未来図」に入る。野菜カレー（800 円）を注文する。上品な器に上品な野菜カレーが登場する。レンコン、カボチャ等が器にあった。美味しいカレーであった。本日はカレーのほかにあさりのパスタもあった。若い女性が気に入りそうな店であった。この店で 15 分程度休息する。

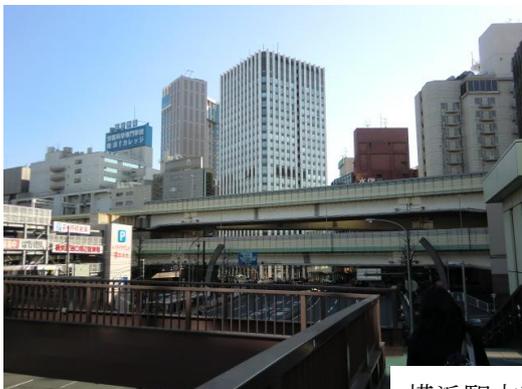


高島駅



横浜駅

高島町駅には 13 時 11 分、横浜駅には 13 時 30 分到着。途中、城南予備校があった。昨年の有名大学合格者の顔写真と合格メッセージが掲示されていた。主として部活合格者を中心に。市営地下鉄の横浜駅は相鉄の先に西口にあった。近くには高島屋があった。駅構内にある地図を確認して、三ツ沢下町（みつざわしもまち）駅を目指す。



横浜駅方面



三ツ沢下町駅

平成 4 年旭化成へーベルハウスを建てた際に、数回足を運んだ天理ビル（旭化成横浜

営業所) が途中あった。13 時 54 分、沢渡中央公園前を通過。公園では沢山の消防車が出ていた。式典があったのだろう。国道 1 号線の交差点に差し掛かる。左は戸塚方面、右は川崎方面。ここでどちらの方向に進むか地図を見ても分らず。近くにいた人に聞いて三ツ沢方面を教えて頂く。答えは左方面であった。国道 1 号線を直進する。14 時 16 分、三ツ沢下町駅にやっと到着し安堵する。14 時 28 分、三ツ沢小学校前を通過。14 時 34 分、三ツ沢上町駅に到着する。



三ツ沢上町駅

少し行った先で右手にカーブする。新横浜方面を目指す。2001 年 8 月発行の地図と現在歩いている道路とかなりかけ離れていた。片倉町 (ちょう) 駅は幹線道路先にあった。15 時 6 分片倉町駅に到着。ここから新横浜への道のりで岸根公園駅を見逃す。15 時 21 分、新幹線の線路が前方にあるところで、港北区となる。新横浜駅には 15 時 55 分到着。地下鉄新横浜の看板を探すのに 10 分位要す。自宅には市営地下鉄 (新横浜 = あざみ野 : 新横浜 = 15 時 59 分発)、田園都市線 (あざみ野 = 中央林間 : あざみ野 = 16 時 25 分発) を乗り継いで帰る。市営地下鉄は相当混んでいたのにびっくり。新横浜からあざみ野まで概ね地下鉄ではなく高架された鉄道であった。中央林間から自宅まで歩く。自宅には 17 時 15 分到着。久しぶりの歩きで相当疲れる。本日の万歩計は 38,076 歩だった。



片倉町駅



新横浜駅

第3節 1月29日：ブルーライン（新横浜～あざみ野）

新横浜(11:29)～北新横浜(12:18)～新羽(12:36)～仲町台(13:32)～
センター南(14:30)～センター北(14:48)～中川(15:37)～あざみ野(16:15)

横浜市営地下鉄ブルーラインの仕上げは、先週に引き続き2011年1月29日(土)に実施。本日も先週の同様、穏やかな一日でウォーキング日和であった。本日は27年前に他界した祖父の命日であったので感無量の日でもあった。朝愛犬セブンの散歩を済ませ、田園都市線10時44分発の電車であざみ野駅まで向う。あざみ野駅(11時13分)でブルーラインに乗り、新横浜まで移動する。新横浜駅には11時29分到着。



新横浜駅近郊



北新横浜駅

新横浜駅前の写真を撮り、11時38分、新横浜の町並みを通り、北新横浜駅を目指し歩く。新横浜の町並みは想像した以上に賑やかだった。11時50分、鳥山大橋バス停前を通過。その先に万歩計で388歩あるワールドカップ大橋があった。この近郊に余り水の流れのない鶴見川があった。それ故、枯れた草が河原一面に広がっていた。12時少し前、すき家前を通る。ここで少し早い昼食にする。ブルーラインで2度目となる。前回と同じメンマ牛丼(プラスサラダ、豚汁)を注文する。この店で20分程度休息する。すき家から少し行った先に北新横浜駅(12時18分)があった。駅舎は地上にあった。ここから新羽駅(にっば)までは高架された鉄道であった。鉄道の下を潜り、鉄道の左側に出る。新羽駅には12時36分に到着。



新羽駅への路



新羽駅

新羽駅を過ぎた辺りから高架された鉄道を大きく左に曲がって続いていた。もし、この辺りの鉄道が地下であったら方向性を正しく認識できていなかっただろう。12時51分、光明寺（高野山真言宗）前を通過。ここでブルーラインは地下鉄となる。この近郊は小高い丘が続いていた。横浜新道下を通り抜ける。大きな通りにぶつかり右往左往する。止むを得ず、タイヤチェンジしている人に仲町台駅への道をお尋ねする。「右に行った先で左」との回答を得る。右方向にブルーラインの高架された鉄道を見つける。安堵し、左に進む。仲町台駅には13時32分に到着。この駅舎の地上にあった。駅前にはガスト、サイゼリア、代々木ゼミ国大Qゼミ、城南信用金庫等があった。駅前には大きな通りに面していた。

13時43分、大きな通りに面したペットエコ横浜前（向原交差点）を通過。平成10年に他界した弟の趣味であった鑑賞魚のポスターがあった。13時53分、都筑区茅ヶ崎南三丁目目前を通過。この通りでバス停にいた女性にセンター南駅をお尋ねする。「大通りから外れ右折してマンションを通り抜け、小高い丘を下った先にあります。」とのことであった。正にいいところでお尋ねしたものである。グッドタイミングであった。団地内にあった地名は長坂6とあった。民家が広がっていた。14時10分、ブルーラインの鉄道を小高い丘下に見つける。安堵する。センター南駅には14時30分到着。この駅舎も地上にあった。駅前には賑やかで広々とした町並みが続いていた。次期選挙に向けて自民党候補者の姿があった。仲町台駅 の駅舎を通り抜け、900m先のセンター北駅を目指す。左手にブルーライン、右手にグリーンラインがあった。両線はセンター南駅からセンター北まで並走していた。センター北駅には14時48分到着。



センター南駅



ブルーラインとグリーンライン



センター北駅

センター南駅の方が北駅よりも賑やかな感じがした。センター北駅の駅舎も地上にあった。駅舎を通り抜ける。木曾路（14時59分）があった。大通りを歩き、すみれが丘入り口交差点（15時13分）まで進む。救急車が通り過ぎて行く。この近郊のバス停前の交差点で今いる道路を直進しても中川駅に到着できないことに気づく。近くを歩いている女性にリカバリーを親切に教えて頂く。そう言えば、先程の交差点前でお尋ねした夫婦連れの通行人から「真っ直ぐ行った先を中に入る」と教えて頂いた。「中に入る意味」がやっと理解できた。いずれにしてもいいタイミングで確認したものである。自分を褒めてあげたい気分となる。住宅街の迷路を歩き中川駅を目指す。



中川駅



15時28分、東京都市大学環境学部正門前を通過。ここで再度犬を散歩させていた人に中川駅を教えて頂く。それから更に2人にお世話になり、やっと15時37分、中川駅に到着する。この駅舎も地上にあった。15時47分、中川の交差点近くで学生風の若者にあざみ野駅への道筋を確認する。「真っ直ぐ行った先を左折し真っ直ぐ行った先です。でも遠いですよ。」の回答を得る。それにしても本日は10人位にお世話になった。感謝感激である。私の持参した地図では全くあざみ野駅の方向性が全く識別できないからである。246号線、頭上にある東名を越え、真っ直ぐ行った先にあざみ野駅(16時15分)があった。



あざみ野駅



ブルーライン踏破記念に駅舎内の秋田伝統手作り本舗のお菓子(秋田県雄勝郡羽後町産)をお土産に購入する。干し柿に餡を詰めたお菓子をととても美味しかった。家内に褒めて頂く。自宅には17時15分到着。本日の営業キロは10.9km、万歩計は35,939歩であった。本日でブルーライン40.4kmを踏破する。距離以上に非常に難しいコースであったが、岸根公園駅以外は無事踏破できた。自分を大いに褒めてあげたい。先ず先

ずの収穫であろう。横浜市内の路線概要が理解できとてもよかった。また、ブルーラインがいかに横浜市民を中心に有益な鉄道であるかを理解できたような気がする。

第4節 7月30日：グリーンライン（日吉＝中山）

日吉(11:06)～日吉本町(12:09)～高田(12:32)～東山田(13:07)～北山田(13:43)～
センター北(14:20)～センター南(4:38)～都筑ふれあいの丘(15:20)～
川和町(15:53)～中山(16:49)

平成23年7月30日（土）、第305回目のウォーキングは、私にとって記念すべき日となった。それは長男夫婦に次男坊（大河：3,250g）が岡崎市の吉村医院で誕生したからだ。市営地下鉄の日吉駅に着く頃生まれた。日吉の吉と吉村の吉という漢字を生涯忘れないだろう。この日のウォーキングは、天気も雨模様のため、グリーンラインの日吉＝中山間13kmに挑戦するか否か相当迷った。地下鉄のため路線による鉄道案内人がおらず、歩くのに相当負荷がかかると予想されたからだ。私の現在もっている地図は、これまで踏破したブルーラインの路線予想図はあるが、今回挑戦するグリーンラインは全くなかったからだ。それでインターネットでこの路線地図の概ねを打ち出した。何とか歩けそうであったが、余り自信が持てる地図ではなかった。それで念のため、くるマップ「神奈川県街道路地図（1/8,000）」をみて、相当詳しいため何とか歩けそうな自信を得た。早速、日吉から中山までの路線近辺地図を抽出し、コピーする。全部で6編となった。この執念は、今となっては第2番目の孫大河が引き寄せてくれたような気がする。



吉村医院にて

この日は、3時半に目が覚め、先週のわいわい会等の記録を収めた APS フィルムをセブンイレブンに持参する。しかし、残念ながら本日早朝の回収は1時間位前に終了したとのことであった。早起きが取越し苦勞となる。自宅に帰り、再度7時前まで眠る。起床後愛犬セブンを散歩させ、本日挑戦の横浜市営地下鉄グリーンライン（日吉＝中山）営業キロ 13km に急遽思いつく。日吉から歩くか中山から歩くかも迷うまた、仮に日吉から歩く場合、どうやって日吉まで移動するかも迷う。日吉まで移動する方法は次の三通りが考えられるからだ。

- ① 中央林間 → 二子玉川 → 自由が丘 → 日吉
- ② 中央林間 → 長津田 → 菊名 → 日吉筑筑
- ③ 中央林間 → 長津田 → 中山 → 日吉

結局これまでの経験による総合的判断から、日吉から中山までのコースとし、交通手段は③に決める。

自宅は9時過ぎに出る。中央林間駅まで歩き、田園都市線で長津田まで行き、そこから JR 横浜線で中山駅まで行く。そして、横浜地下鉄中山駅の駅員さんからグリーンラインのウォーキングガイド（10時半頃）をもらい、はじめてこの鉄道に乗る。中山から日吉までの運賃は290円で、間に駅が8個あった。10時45分発日吉行きで日吉駅に向う。地下鉄といっても川和町駅、センター南駅そしてセンター北駅はホームが地上に

あった。車内には数人の乗客であったが、途中で乗車があり満席の状態となる。



グリーンライン



日吉駅

日吉駅には 11 時 6 分到着する。駅構内の案内板を見て西口に出る。駅前からサンロード（黄色案内板）、浜銀通り（青案内板）、日吉中央通り（赤案内板）、普通部通り（グリーン案内板）があった。少し迷ったため、駅前でチラシを配布している女性にグリーンラインの方向性を尋ねる。浜銀通りと教えて頂く。11 時 18 分、それで迷わずこの通りを直進する。しかし、目印の日本生命が幾ら行っても見当たらず。そのうちに道路が T 字路（日吉矢上）に出る。11 時 25 分、可笑しいと思い、サリーマン風（当社的那須氏のような感じ）の男性に尋ねる。朝コピーした地図をお見せしながら、「日吉本町でいきたいのですが、どちらの方向に行けばいいのですか」と。「誤った方向に来ています。駅まで引き返した方がいいですよ」の回答を頂き、一目散で日吉駅（11 時 32 分）に戻る。



誤った通り



リカバリー通り

地図を再度確認し、赤い案内板の日吉中央通りを進む。目印の日本生命前を 11 時 36 分通過。自動販売機でお茶を購入する。11 時 42 分、そざいや「わいわい」前を通過。これで私がつけた「わいわい会」と同じ名称である「わいわい」は数年前の新京成線以

来2度目である。



11時45分、夏の風物詩である盆踊り大会のポスター前（7月30日から31日）を通過。港北区日吉本町二丁目であった。そろそろ最初の日吉本町駅と思い、ここから数人の人に聞きながらこの駅に向う。11時55分、急降下の坂を通過する。迷路を行ったり来たりしながら、やっと日吉本町駅には12時9分に到着する。駅前で万歩計を落としそうになるが、5歳位の女の子から「これ落としましたか」と渡されホットする。「ありがとうとうね」と感謝の言葉を述べる。



日吉本町駅



高田駅

日吉本町駅からセンター北駅まで駅舎が大通りに面していたので順調に進むことができる。12時21分、白坂バス停前を通過。高田（たかた）駅には12時32分到着。駅舎近郊にはさわやか信用金庫があった。12時35分、中華料理「一品香」で野菜炒め定食（700円）を注文する。生憎客は誰もいなかった。12時50分、この店を出るや入れ

替わりに一人の客が入っていた。13時6分、都筑区（つづき）に入る。白い駅舎の東山田駅には13時17分に到着。102号線を進む。



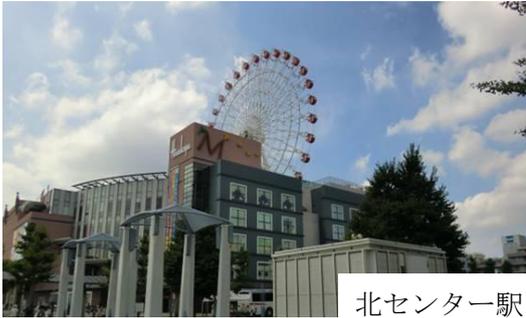
東山田駅



北山田駅



13時34分、私の家の近郊にある本屋と同じ名称である文教堂書店（城山）前を通過。13時43分、北山田駅には13時43分到着。13時46分、サンクスでアイス（スイカ味）を購入する。火照った体を冷してくれた。13時51分、港北ニュータウン山田富士公園ハイツ前を經由し、歴博通りを歩き、センター北駅に向う。観覧車があるセンター北駅には14時20分到着。三男坊がお世話になっている神奈川銀行があった。グリーンラインとブルーラインが並走する間の道を歩き、センター南駅に向う。今回ブルーラインのときの反対の方向に歩いたため、景色は全く異なっていた。途中、川があった。



北センター駅



南センター駅

センター南駅には14時38分に到着。駅前では都筑POPフェスティバルがあった。その関係で出店が出ていた。鯛焼き(120円)を購入し、歩きながら食べる。疲れかけた体を癒してくれた。また、新しいお茶(2本目)を購入する。ここから、都筑ふれあいの丘駅までの行程に神経を使う。数人の通行人に聞きながら進むことにする。



※都筑ふれあいの森駅



中丸交差点から直進する。通行人からの助言を得て、途中から区役所通りの大通りにでる。15時1分、茅ヶ崎五丁目を通過。15時6分、ウォーキングを通じて今年初めて蝉の鳴声を聞く。葛が谷(くすがや)公園西交差点に15時14分到着。この交差を通り過ぎ、ガソリンスタンドを左折し、200m位直進した先に都筑ふれあいの丘(15時20分)があった。駅前は広大なエリアが広がっていた。再度、来た道を引き返し区役所通りに戻る。15時45分、小高い丘から、川和町駅舎の近くで地下から地上につながる線路が見える。



川和町駅への路

15時53分、川和町駅に到着。ここで手帳を落としたと思い、頭の中が真っ白になる。しかし、よく点検してみると手帳を別のバックポケットに格納していた。安堵する。高架した鉄道に沿って歩く。16時17分、千代人道橋（鶴見川）を通過する。万歩計で99歩だった。橋を渡ると緑区であった。T字路交差点を右折する。青砥交差点まで直進し、そこで左折する。万歩計で77歩ある都橋（恩田川）を渡る。ローソンで本日2回目のアイスを購入。中山駅はここから少し行き、左折した先にあった。16時45分の到着となった。中山発16時49分の電車で帰る。町田で買い物をし、小田急の南林間経由で自宅へ。自宅には18時26分到着。本日の万歩計は42,911歩だった。家内が急遽腰痛を引き起こしたため、夕方のセブンの散歩も私がさせる。本日は、家内の体調不良のハプニングがあったが、大河の誕生もあり、生涯忘れることのできないウォーキング記念日となった。7月末としては天気にも恵まれ、涼しくウォーキング日和としては最高の状態であった。これで横浜市営地下鉄の全線の踏破が完了する。



中山駅